

## 令和3年度第1回経営協議会議事要録

日 時 令和3年4月21日（水）10時00分～12時04分  
場 所 宇都宮大学本部第一会議室  
出席者 池田，赤羽，飯村，大川，岸本，北村，角，増淵，  
藤井，吉澤，横田，佐藤，鈴木の各委員  
陪 席 溝口監事，堀監事，松金副学長，  
原田地域デザイン科学部副学部長，中村国際学部長，小宮共同教育学部長，  
入江工学部長，山根農学部長，湯上地域創生科学研究科長

議事に先立ち，学長から経営協議会委員の紹介並びに経営協議会の任務等及び令和3年度における理事等の担当業務について説明があった。

続いて，学長から，令和2年度第7回（R3.3.17）宇都宮大学経営協議会議事要録（案）を確認し，承認した。

### [審議事項]

#### 1. 経営協議会の在り方について

資料1

学長から，資料1に基づき，経営協議会の在り方について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

#### 2. 本学における喫緊の課題（ブランド力・競争力向上）について

資料2

学長及び藤井理事から，資料2に基づき，本学における喫緊の課題（ブランド力・競争力向上）について説明があり，審議の結果，外部委員から以下の様な意見等があり，それらを踏まえ引き続き検討していくこととした。

#### (主な意見等)

- ・過去3年間の志願者倍率の推移を見ると，2倍未満が多くなっているが大学側としてどのような分析をされているのか。また，令和3年度個別試験を実施しなかったことの影響というのは考えられるのか。
- ・ブランド力・競争力，それに対しての特効薬があるのかということとはなかなか難しいと思う。この大学を卒業したらどういう人になれるんだろうというようなイメージを掲げて，受験生が本当に受けてみたいと思う様な特殊化を図ることが必要である。
- ・大学が存続するかどうか，そういう意識が出てきたということは非常にいいことだと思う。地元志向，特色を出せばいいと思う。
- ・受験生がどうして宇都宮大学に入学せずに他大学に入学したのかという情報を受験生から聴取することをまずやらなければならないことだと思う。ただし，受験生はステークホルダーではないので，そこに近い入学したばかりの在学学生や卒業生に「なぜ宇都宮大学の受験者が減ってきたのか」「なぜ宇都宮大学に入学しないのか」ということの情報収集が必要だと思う。

- ・ブランド力・競争力向上，受験者を増やすということは，まずは入口のところでいかに情報発信をしていくかということであると思う。情報の発信方法としては，在學生や卒業生に協力を仰ぐということなのかなと思う。自分たちの大学の役に立てているというように思えることはとてもいいことであり，大学に何をしてもらえるのかを考えるのではなく，自分が大学のために何かできるのかを考えるということはすばらしいことだと思う。
- ・社会が必要としている勉強ができる学部を新設したというところで，新しいイメージを作っていただければと思う。
- ・ブランド力，大学の魅力というのは，基本的にはその学校の卒業生がどれだけ社会で活躍し，そして，それに対して社会が「宇都宮大学の卒業生は大変素晴らしい方だ」という評価からくるのがブランド力の向上である。  
全学を上げて一人一人の学生を社会で活躍されるように，そういうことを考えることがまず第1であり，その結果として宇都宮大学におけるブランド力の成果・評判が上がる。そして，若い方々が宇都宮大学を目指していく。
- ・自分の県に自信を持つとか自慢するというのは，なかなか栃木県民は下手ということがある。これはやはり大学も同じなのかなという気がするので在學生に対して宇都宮大学を愛することを是非お願いしたいと思う。
- ・地域デザイン科学部から卒業生も出始めているが，新しい取り組みでもあるので，ここを強調してオールマイティーな人材ということも含めてアピールした方が特徴も出せるのかと思う。
- ・学生，高校生，保護者，卒業生，OB等々の特性ごとに満足度をどうやって高めるんだというのが大枠かなと思う。  
OBがどれだけ活躍している，或いは大学でどういう研究，新しい先進的な取り組みをやっているという話もあったが，それは知られていない。そこが問題だと思う。いくらすごいことを取り組んでいても周知されないと，大学のイメージにつながっていかない。せっかくそれだけの成果が上がっているのならば，それをいろいろな方法でコストを最小限に抑えながらやる方法等の研究も必要なのかなと思った。
- ・宇都宮大学として経営関係の学部，学科を用意するということは非常に栃木県の発展を支える人材を作るという視点から重要じゃないのかなと思っている。
- ・宇都宮大学は非常によくやっていると思うが，それが評価されていないというのは，宇都宮大学としてのPR，ここが弱いのではないかと思う。外に対して情報を積極的に発信すればかなり雰囲気も変わっていくと思う。

### 3. 役員の期末特別手当について

### 資料3

学長及び総務部長から，資料3に基づき，役員の期末特別手当について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

以上